年頭のごあいさつ

八雲町長
岩村克詔（いわむら かつのり）

新年明けましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、平成28年の輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から町政の推進にあたり、格別なるご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、「旧八雲町」と「旧熊石町」との合併から10年の節目の年を迎え、合併に向けご尽力をいただきました皆さまのご労苦に対しまして、深い感謝の念をささげるとともに、今後の10年においても、人口減少・少子高齢化への対応など大変厳しい将来が予想される状況下にあっても決して悲観することなく、山積する難題に立ち向かっていく決意を新たにしたところであります。開町10年記念式典には、数多くのご来賓の方々にご臨席を賜り、厳粛にも盛大な中で執り行われ、次の10年へ向けて新たなスタートを切ることができましたことを心よりうれしく思います。また、記念事業として様々な催し物が執り行われ、特に人気番組「なんでも鑑定団」の公開収録には、数多くの町民の皆さまに観覧いただき、大いに盛り上がりを見せました。

さて、北海道新幹線も本年3月にいよいよ開業となり、新幹線を想定して造られた青函トンネル開通から長い歳月を経て、今やっと道民の夢が叶えられようとしております。そして、2031年春に開業予定の「新函館北斗駅」から「札幌駅」までの沿線工事も順調に進められており、我々も「新八雲駅」開業に向け、地域経済の活性化へしっかりと結びつくよう準備を進めてまいりたいと存じます。

八雲総合病院につきましては、職員の不祥事により町民皆さまの信頼を大きく傷つけ、病院運営に影響を与えましたことに改めて心よりお詫び申し上げます。昨年暮れに中央棟改築工事が終了し、オープンいたしましたが、今後は、町民皆さまの信頼回復へ向け真剣に取り組み、地域住民のニーズに対応した医療の提供に努めてまいる所存です。

町政執行にあたりましては、農業、漁業を中心とした一次産業の振興をはじめ、生活基盤の整備、社会福祉の充実、教育文化の向上を図りながら、今後とも農林漁業の連携のもと、それぞれの分野で生産性の向上を図りながら、環境への負荷軽減に配慮した取組みを構築してまいります。町民の皆さまが安心・安全に暮らしていけるよう、私をはじめ全職員が一体となって直面する行政課題解決に努めるとともに、町民の皆さまの視点に立ち、心の通った行政を推進し、夢と希望を持って「心の豊かな」まちづくりの実現に向け邁進してまいりますので、本年も特段のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

八雲町ふるさと応援寄附金制度
八雲町出身者や八雲町にゆかりのある方へ PRをお願いします

町では、平成20年度から、活気あふれる個性豊かなまちづくりを進めるため、ふるさと応援寄附金を募集しております。また、寄附の奨励及び町内産業の活性化を目的に、八雲町外に在住で１万円以上の寄附をされた方へ、記念品として町特産品などを贈呈しております。

優遇内容…
翌年に税務署で確定申告を行うことで、所得税や住民税の控除を受けることができます。
寄附金額から2,000円を控除した残りの金額から軽減されますが、軽減額には上限があり、所得額により個人ごとに異なります。

○八雲町ふるさと応援寄附金のＷＥＢページ
http://www.town.yakumo.lg.jp/modules/fund/content0005.html
○寄附金ポータルサイト　さとふる　八雲町ＷＥＢページ
http://www.satofull.jp/town-yakumo-hokkaido/
【問い合わせ先】企画振興課企画係　☎0137－62－2300

◆平成27年度の寄附実績（平成27年12月17日現在）**18,974件 197,592,543円**